

令和7年度 学校自己評価書 —保護者や地域の皆様へ—

小美玉市では、市内各幼稚園、小・中・義務教育学校で、教育活動その他の学校運営の状況について、自ら評価を行っております。各学校がその結果を公表しておりますが、ここでは「保護者や地域の皆様へ」という部分のみをまとめてお示しします。

今後も、市民の皆様へ情報をお伝えしてまいりますので、学校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



【竹原小学校】

学校経営の基本方針を「楽しく元気な学校づくり」とし、学校全体として「児童の自己肯定感の向上」を組織目標とし取り組んできました。挨拶については、元気な挨拶ができるように、5月、11月に児童、学校運営協議会委員、民生委員や地域の方々にご協力いただき、正門前での挨拶運動を行ってきました。学級においては、小さなことも「認め、ほめ、ともに喜ぶ」ことで、絆づくりや居場所づくりを行い、自己肯定感を高めるようにしてきました。また、学校ボランティア等でお世話になっている方々に感謝の気持ちを伝える場を設けることで、感謝できる心の育成を図ってきました。今年度は、学校行事や月1回のたて割り班での遊びを通して、各集団の絆を深めてきました。また、防災フェスティバルを開催し、保護者や地域の方々の協力を得ながら、学校の教育活動を充実させ、児童の成長を促す活動に積極的に取り組みました。

児童の学校生活アンケートでは、「学校が楽しい」について肯定的に答える児童が90.3%。また、「早寝・早起き・朝ごはんを実行できている」については、肯定的にできていると回答した児童が85.4%でした。基本的な生活習慣の定着が見られています。

学校運営協議会委員の方々からのご意見

- ・学校側の管理職の先生方との連携はできているが、他の先生方との連携が十分ではないと感じている。今後、アンケートで意見を聞く、話し合いの場を増やすなど工夫をしていきたい。
- ・学校運営協議会委員として2年目で、現在は基盤づくりの段階にあるように思います。
- ・今年度は、学習支援ボランティアや防災フェスティバルを通して、学校運営協議会の役割や取組を知ってもらいよい機会だと思った。
- ・先生方からいろいろな意見やアイデア、声掛けをしていただき嬉しく思っている。貴重なご意見をありがとうございます。今後の教育活動につなげていきたいと考えております。

【羽鳥小学校】

本校では「子どもが主役！子どもの活躍する場面を多くする ～3つの合い『学び合い』『認め合い』『鍛え合い』の充実～」を組織目標に掲げ、教育活動に取り組んでまいりました。希望が丘公園を会場とした運動会をはじめ、あいさつプロジェクトや人権集会など、様々な行事や集会活動で児童が主体となって企画・運営を行いました。また学級においても、係や当番活動を通して自己有用感や所属感を高めてきました。子どもに「任せ」「認める」ことで、一人一人の成長を促し自己肯定感を高めることに取り組んだ結果、アンケートでは「学校が楽しい」という肯定的回答が96.7%と、非常に高い評価を得ることができました。

学力向上については、「がんばりテスト」の実施やタブレット端末の有効活用による基礎・基本の定着を図るとともに、「学び合い」と「振り返り」を重視した授業改善に継続して取り組んでまいりました。「授業がわかる」という肯定的回答は94.9%に達しましたが、今後さらに児童一人一人の学習意欲の向上と、確かな学力の定着を図ってまいります。

健康・体力の向上では、積極的に運動に取り組む児童と、運動を敬遠する児童の二極化が見られることが課題です。今後は、運動が「楽しい」と感じられるような体育の授業づくりや運動量の確保に努め、体力の底上げを図ります。なお、健康な体作りにはご家庭の協力が不可欠です。「早寝・早起き・朝ごはん」といった基本的な生活習慣の確立に向け、引き続きご協力をお願いいたします。

保護者の皆様、学校運営協議会をはじめとした地域の皆様、そして「はとりっ子応援団」の皆様、今年度も本校

教育への全面的なご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。次年度も、教職員一同、羽鳥小学校のさらなる発展に全力を尽くしてまいります。今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

【堅倉小学校】

保護者や地域の皆様には、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本校では「目標に向かって 自ら考え がんばる堅倉っこの育成」を目標に、教育活動に取り組んできました。スポーツフェスティバルやあいさつ運動、STOPいじめ集会、異学年交流である縦割り班活動など、様々な行事や集会活動で児童が主体となって企画・運営を行いました。学校運営協議会では、地域の方々と目標(目指す子供像)を共有し、学校・家庭・地域が一体となって「地域と共にある学校」を目指しました。稲作体験、堅倉地区探検、あいさつ運動、福祉体験などの協力を得ることで、地域社会、地域の人々との触れ合いにより、児童は地域の一員としての自覚が芽生え、体験を通じた学びが広がり、深まりました。また、防災フェスや熱中症予防教室、霞ヶ浦導水トンネル工事現場見学に係る学習を支援していただきました。地域や保護者の皆様の温かなご支援は、目標に向かってがんばる児童にとって大きな力となりました。来年度においても、堅倉小学校が子どもたちの健やかなる成長を実現する学び舎となるよう努力していく所存です。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

【納場小学校】

保護者の皆様、地域の皆様、日頃より本校の教育活動に深いご理解とご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。おかげさまで、児童は安全に充実した学校生活を送ることができました。学校経営のキーワードに「かがやく『笑顔』」をかかげ、みんなが笑顔になれる地域とともにある学校を目指して取り組んできました。

今年度は「元気なあいさつ」を意識し、代表児童が毎朝正門に立ち率先してあいさつをしたり、児童自らがお昼の放送やポスターであいさつの大切さを伝えたりしてきました。地域の登下校見守りボランティアの皆様には、あいさつや歩き方への声かけを含め、年間を通して児童の安全な登下校のためにご尽力いただきました。ありがとうございました。

授業支援につきましては、「納場っ子サポーター」として、各学年各教科において、年間延べ 150 名を超える保護者や地域の方々に積極的に参加いただき、子どもたちはより充実した学習をすることができました。また、12月開催の「納場っ子まつり」では、学校運営協議会の方々にご尽力いただきながら準備を行い、地域の方との体験活動を通して、納場のよさ、小美玉のよさを子どもたちは実感することができました。また、学校田「ぼん田くんファーム」での田植え、稲刈り、脱穀、学校畑でのさつまいも栽培等、子どもたちにとって貴重な体験活動を実施することができました。このような様々な活動を年間を通してできるのも、保護者、学校運営協議会、納場地区教育振興後援会、小美玉市民の会、名友会、納場コミュニティの皆様等本当に多くの方々の支えがあってこそです。今後も、納場っ子の更なる成長のためによりよい教育活動ができますよう、職員一同努力してまいります。今後とも、本校の教育力の向上、発展に変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

【小川南小学校】

保護者や地域の皆様には、いつも温かい励ましのお言葉をかけていただき、また、本校の教育活動に積極的にご協力いただき、職員一同感謝しております。

今年度は、「笑顔で登校 笑顔で学び 笑顔で帰る あたため学校」づくりを大切にして、小中一貫した教育活動を推進してまいりました。創立7年目となり、小川南小学校として、学校生活や行事等も軌道にのり、充実した教育活動を展開しております。学校は、児童が自分たちで考え、話し合い、行動する主体的な活動に取り組み、縦割り班活動、委員会活動、学校行事等において、児童が活躍する場面が増えていきます。さらに、保護者や地域の方々のご協力で、学校支援ボランティアが充実化し、運動会、体力テストや授業等では、子供たちがいきいきと笑顔で学習する姿が多く見られるようになりました。次年度は、今年度の成果と課題を踏まえ、一人一人の児童が自分のよさを発揮できるよう、自ら進んで行動できる力の開発、学力や体力の向上、豊かな心の育成に、教職員がチームとなって取り組んでいく所存です。

家庭教育、社会教育、学校教育は、三位一体です。保護者や地域の皆様には、ともに地域の宝である子供たちを健やかに育てていけるよう、更なるご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

本校の教育活動や児童の様子、各種たよりについては、ホームページでも紹介しております。多くの保護者や地域の皆様に見ていただければ幸いです。

【小川南中学校】

生徒の学校評価アンケートの「自分の周りには悪口や嫌がらせなどのいじめはありませんか」項目で、13%の生徒が「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と回答しています。このような少数派の生徒への指導も丁寧に行い、真の思いやりや誠実さを生徒の心に醸成していきたいです。

食育を推進しているので、学校から配信されるおたより等を確認していただき、学校と家庭が連携して生徒への食育が浸透していくようお願いいたします。

【美野里中学校】

令和7年度は、「探究学習ができる生徒の育成」を目標に、生徒主体の学校行事や学習活動を推進してまいりました。自ら考え判断する力の伸長とともに、互いを認め合い尊重する人間関係の深化が見られます。

学習面では、タブレット端末の活用や協働的な学習を進めたことで、学習意欲の向上が見られました。部活動においても、関東・全国大会への出場や地域行事への参加など、生徒の努力が大きな成果につながっています。また、多くの学校支援ボランティアの皆様のご協力により、地域とともにある学校づくりを進めることができました。今後も、基本的な生活習慣や学習習慣の定着に向け、ご家庭での見守りと励ましをお願いいたします。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【玉里学園義務教育学校】

開校して間もなく5年、玉里学園義務教育学校は、地域の恵まれた人的・物的資源を積極的に活用しながら、義務教育学校の特長を生かした教育活動を実践し、よりよい学校づくりに努めているところです。

保護者や地域の皆様におかれましては、各種行事への連携協力、交通安全の見守りなど、本校の教育活動にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。スポーツフェスティバルでは、各地域から多くのテントを準備・設営していただき、乳幼児のいる保護者や高齢者が安心して参観することができました。また、防災フェスティバルでは、地域の3コミュニティに、学校、学校運営協議会を主催に加え、強固な連携のもと、様々な各種団体の参加協力を得ながら、盛大に開催することができました。さらに、学年委員を中心とした各学年の親子行事や、ミシンボランティアやクラブ活動の外部指導者など、今年度も多くのご支援・ご協力をいただきました。

今後とも地域とともにある学校づくりを目指してまいりますので、今まで以上に本校に関心をもって、建設的なご意見をいただいたり、ご協力をいただいたりできればと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

【小川北義務教育学校】

児童生徒は、さまざまな体験をし、心身共に大きく成長しました。特に、部活動や各種行事を経験して得られた充実感、達成感、及び反省点は、必ずや次への意欲につながるものと確信しています。保護者の皆様や地域の方々のご理解とご支援のおかげもあり、いろいろな場面で児童生徒の善行が見られ、お褒めの言葉をいただくことも増えています。一方、児童生徒間のトラブルや問題行動もあります。これについては、全職員で共通理解するとともに指導に努めています。児童生徒の心身の健全な育成には、保護者の皆様、地域の方々を始め多くの皆様のご支援、ご協力が欠かせません。本校ではさらに開かれた学校を目指し、授業公開や行事等に工夫改善を加え、「地域とともにある学校」となるよう、努めてまいります。保護者や地域の皆様には、その豊富な教育力を学校の教育活動の充実に向け、ご協力いただければありがたく存じます。